いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

ピニロン誘致一歩前進

諸條件を調査す

調査團の一行は原町へ

倉敷レイヨン株式會社滿谷取締役兼企畫部長、三船調査室部長らの一行は豫定通り十六日午後一時八分平驛着下り急行列車で來平、出迎えた水野町長、菅原町會議長を始め石原參院議員、井關土木部長、鈴木平市長、箱崎地方事務所長、鈴木郡町村會長、大河原郡町村議長會長、小野、馬目縣議らと共に六台のハイヤーに分乘、小名濱に向い午後一時四十分ごろ地元各關係者が參集している小名濱第一小學校講堂に到着、直ちに現地の調査說明會に移った、先ず小野（務）工場誘致委員長が立ち「滿谷企畫部長一行がわざわざ御調査に來町されたことは二万七千町民等しく感謝に耐えないところである、小名濱町としては用水問題、石灰カラの捨場など何れも好條件下にある…」と挨拶し續いて石原參院議員から「この十一日倉敷レイヨン富山工場、岡山工場の操業式が行われ私も列席したが當日は歐米各地からも祝電が集っていた程である、倉敷レイヨンとしては一貫作業の出來る工場を作りたいと云うので本縣を候補地にあげていたわけで先には大原社長、滿谷部長も當地の港灣を見ている、今度いよいよ本格的に新工場の立地條件について調査することになったので視察に來たものである、生産コストの引合うように縣でも協力するよう私共も强調している次第である」と述べたのち滿谷重役を紹介、拍手のうちに同重役が立ち

今回の調査に示された地元の皆さんの熱意には感謝に耐えない、このピニロン製造は十數年前から研究していたもので戰後始めて實用化したものだ、現在日産一トンの富山工場（原料工場）岡山工場（纖維工場）が出來たばかりで當社としては兩工場共擴張し日産十五トン乃至二十トンを目標にしている、然し金融の面で困難があり新工場を建設するには並々ならぬ努力が必要だ、吾國の現状から見てピニロンの増産を圖ることは大切なのでこの困難を打開して進まなければならない、そう云う意味からしても新工場の準備は必要であり全國から誘致の話があるが大体のところ當縣の候補地の立地條件について詳しく調べたいと思ってやって來た、私は今年の始めに一度當地に來てお話を聞いたことがあったが當時は新工場の見透しがはっきりしていなかったので今度は急速に候補地について調べたいと思っており主として用水關係について概念を得たいと思っている

と語り地元側を代表して鈴木市長から『小名濱にピニロン工場が出來る事は石城地方の發展に寄與するところ大であり吾々地方市町村としても協力は惜しまない、若し倉敷レイヨン會社で調査すべき點があれば何んなり申付けて貰いたい』と挨拶、直ちに地圖を擴げて小名濱町土木、水道兩課長らから三十五万九千二百五十九坪の敷地などについて詳しい說明を受けた、滿谷重役は

日本水素の西側に當る工場敷地は高潮その他波浪などを防ぐために堤防が必要であるかどうか、工場を建設した場合高等學校が敷地の中に挾れた格好だがこれが移轉について、工場の排水によって生ずる漁業との關係、地盤の地質、敷地の買收が容易に行くかどうか、工業用水の確保

等について具体的質問を行ったが、特に工業用水については現在の鮫川から水を引いても水量は充分間に合うが水路の改修乃至新設が問題であり、それについては總額一億四千万円を投ず上遠野村の鮫川から新用水路を建設すればよいと具体的に數字をあげて說明し一時間半で說明會を終了、直ちに自動車に分乘し小名濱商港、敷地豫定地、鮫川疎水を視察して湯本町松柏館に向い同夜は關係者との懇談會を開いて一泊、十七日原の町に向った

縣の一方的措置に憤慨

今度の倉敷レイヨンからの調査團一行來小については小名濱町でも突然だったため特に縣と具体的に打合せするため十五日縣から係官を招いたところ縣では既に去る六月に「原町ピニロン工場施設計畫資料」と稱する詳しい調査資料が縣土木部計畫課のもとで作製されていたことが判り、原の町の調査には縣がこれを提供することになっていたので同町でも驚き何んの資料も作っていなかったので直ちに「小名濱町ピニロン工場施設計畫資料」と題する資料を同日吏員を動員、夜業でまとめあげ一時間に合う程度のものとして一行に提供したが、同町では今まで數回縣に出向き小名濱への誘致について陳情していたのにも拘らずこれらの資料を縣が作っていたことを祕密にしていたものとして憤慨、今回の縣のやり方は一方的だとして關係者の憤まんを買った

けさ初霜

十七日朝石城地方の平坦地に初霜がおりた、小名濱測候所の調べによると

高氣壓が本邦を覆うた爲に降霜があった、昨年より十四日おそく例年より十日おそかった、しかし十八日は氣壓の谷が通過するので大分暖かくなるが十九日おそくから再び寒くなるだろう

飛行機で捜査

消息絶つた光勝丸を

小名濱海難救援會では二十二名を乘せて消息を絶っている第一光勝丸（四五トン）の捜索について飛行機による外に調査の道はないと比佐政種、齊藤誠吾、澁谷岩夫の三氏が海上保安廳に陳情中だが十六日夜上京中の一行から『十七日朝飛行機による捜索が行われる事になった』と電話連絡があり愈々最後の手段として進駐軍の好意によって今朝から飛行機による調査が始まった

要求全面的に蹴る

常磐炭鑛で團体交渉

常磐炭鑛勞組では十六日午前十時から齊藤副組合長ら二十名が會社側林田所長ら代表と團体交渉をもち▽住民税の均等割四百円を會社側で負擔せよ▽年末特別増産手當として月十万三千屯の出炭をあげた場合一人當り五百円、千屯増す毎に百円増（七百円頭打ち）を要求

種々話し合ったが會社側では住民税は税法の主旨からいって當然個人が負擔すべきであり、増産手當は經濟的余裕はなく支給出來ないとの返答で正午この討議を打きった、なお近く再度交渉がもたれる模樣

法人税法の講習會開く

十七日小名濱

平税務署では十七日午前九時から小名濱揚繰網組合で法人税法の綜合取扱、通達の一般公開及法人税申告書の記載方法に就き仙台國税局の係官を招き說明會を開く、なお平は十五日同署で開いた

セメントと鐵管など

百万圓分横領

元内郷坑 資材係ら共謀

内郷町高坂元常磐炭鑛内郷坑資材係稻野秀記（四三）同町金坂土木請負業松本春次（四三）は共謀で昨年三月ころから今年八月ころ迄の間に同坑倉庫内から同町大町縱坑開きの工事用五十キロ入れセメント千八百九十六袋（五十六万八千円相當）を横領平市大町日産土木會社平出張所及湯本内郷町の業者に一袋二百三十円で轉賣遊興費に當てていたことが判り、業務上横領の疑で内郷町署に逮捕、十七日身柄を送檢された

尚同人は共謀で内郷町土建請負業高島正彥（三六）に四百八十袋、平市新興セメントに百八十袋、平市大町塙建材に三百袋（計二十二万八百円相當）を轉賣していた外、鐵管百七十九米十五万円其の他銅線等横領して居り百万円にものぼるらしく同署では再度留置し取調べを行うことになっている、稻野秀記は去る七月常磐炭鑛をクビになった男である

夏井と草野に破藏

被害五十萬

夏井村大字山崎農業酒井邊直（五八）さん方では十五日午後十一時から午前二時頃の間に自宅傍の土藏を破られタンス、コウリ等から衣類五十三點（三十万円相當）を盗まれた、また草野村大字絹谷農業會川泰五郎（二九）さん方では十六日午前零時半頃自宅前の土藏を破られ衣類男物羽織女物袷等三十五點（二十万円相當）を盗まれた

炭車にはねられて即死

十六日午後五時半頃常磐炭鑛磐崎鑛本鑛坑口附近で作業中の運搬係員佐藤淸吉（四九）さんは炭車にはねられ即死した

危險な坂道に鐵柵完成

あす犠牲者の法要

さる十月十四日平市磐城跡地内の坂道から轉落死亡した同町理髪業飯塚春男さん長男康男（一〇）くんの冥福を祈る法會が十八日午後一時より現場に赤井嶽上野賴榮導師となりおごそかに執行される、なお地元町内有志が供養塔をたてることになっている、なお平市役所では現地に高さ一尺余長さ二十一間のコンクリート製柵（工費五千円）を作り今後の惨事のない事を期している

三證人喚問

押掛事件公判

去る五月二十二日の平職安所押掛け事件の被告内郷町自勞組々合長川端助松（二八）同執行委員佐久間喜代治（二四）同書記長高荻善成（二四）同組合員安藤厲（一八）同渡邊良雄（三一）平自勞組々合長野崎峰（一九）組合員會川良平（二六）同長岡壽（三八）（加藤ケサノは缺席）等八名に係る第三回公判は十七日午前十時半から地裁平支部で高橋、石川兩檢事、大嶺辯護士、自由法曹團大塚辯護士、關内特別辯護人立會いで猪狩判事係りで開廷、前回に引き續いて證人として縣勞働課監察官遠藤善政、平職安所職業課長平山留春、平市警巡査部長阿部覺の三氏喚問、取調べを行った遠藤證人は當日（五月二十二日）佐藤所長は首をおさえられて『痛い痛い』と叫んでいた状況を詳さに述べ、午前中の公判を打切った

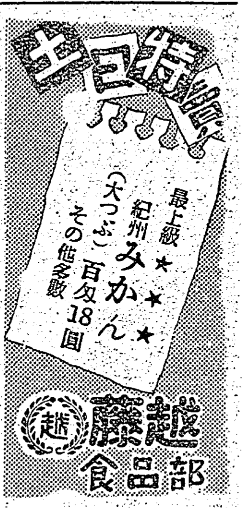
天氣予報

十七日

【今晩】風弱く晴たり曇ったり薄雲が多い

【明日】朝のうち北よりの風日中南よりの風時々薄雲多く次第に雲が厚くなり天氣は下り坂

黑澤醫院
院長 黑澤廣
小名濱町蛭川南1
（第一小學校前）
電話45番


十日特賣
最上級 ★★★
紀州みかん（大つぶ）百匁18圓
その他多數
藤越食品部

謝恩のため18（土）19（日）20（月）三日間
◎◎はす 大特賣 百匁 二十圓
電一二三三へ！一本でも配達します
玉ねぎ入荷
白菜ヘラナ御注文承ります
田町 野菜の關場

祝小名浜臨港鉄道開通十周年記念

日本水素工業株式會社
取締役社長 莊野精二郎
日本水素工業株式會社
従業員一同

小名濱町役場
町長 水野政次郎
助役 長瀬國三郎
收入役 野崎昇太郎

御挨拶

鐵道創立十年の歴史と謂えば事業の性質上決して舊いとは申上げられませんが戰時戰後變轉する世樣の裡で會社にも一つのエポックを劃する意味を以つて今回心許りの記念行事を施行するに至つたのであります。往事茫々草創の昔を知る由もありませんが明治の末期、大正の初年と云えば當地も隨分と草深き寒村であったことであり、如斯時代に會社の前身磐城海岸軌道の企劃に着目實行に移された先人の見識と抱負に對しましては唯々敬服の外はないのであります。當地の發展史は即會社の歴史でもあり又今日當地が産業地帶としての重要性更に開發の急務は言を俟たないところでありまして然る見地より弊社の擔うべき責務を痛感いたしております。ここに鐵道事業に對する正常なる御理解と絶えざる御支援を大方に願つて止まない次第であります。

小名濱臨港鐵道株式會社

小名濱臨港鐵道株式會社
取締役社長 竹川久仁
專務取締役 浦田文二郎
取締役總務部長 眞木弘

常磐炭礦株式會社
磐城礦業所
電話（平）八四〇・八四一・八四二（湯本）三・三六

小名濱町議會
議長 菅原勳
副議長 長瀬彰毅
議員 馬上喜一
佐藤貞吾
比佐政種
山野邊茂
草野增太郎
粟谷寅之助
小野長壽
坪内清
村上重一
小野務平
佐藤政治
小野直千賀
立花秀吉
金澤勉
高木忠吉
齊藤誠吾
鈴木治作
小野作太郎
高木嘉一郎
江尻三睦郎
林林平
小野禮一
小野武雄
木村祐
飯塚新四郎
近藤カヌ

小名濱埠頭株式會社
小名濱町高山 電話501番

小名濱港灣運送株式會社
小名濱町辰巳町 電話147番

磐城通運株式會社
小名濱營業所
小名濱町驛前 電話21番

教育を巷に拾う（下）

芳賀正康

不幸にして當って報道された市內某小學校一女敎官の事はその事實の眞僞の程は判らぬけれども、一度紙面により大衆の知るところとなり、それを事實として世人が受取った以上、個人的な現世に浮沈する一社會的些細事とは考えられないのであります。その人の立つ社會的立場と、その及ぼす影響とを考え併せ敎育者を以って自から任じて居られる方々や、世の識者はどんなお考えで居られるのでしょうか。未だにこの問題について學校當局の世間に對する遺憾の表明も亦市當局及び敎育者間に於いて何等かの形に於いて關心をよせ善處しておられるという事を寡聞なる自分は未だに耳にしない事はま事に殘念であります。斯く先生をかんがえ生徒を見る時はどうでしょうか、紅葉狩に行って歸る小學生は、背の丈よりも大きい杖を手に手に折って、折柄の超滿員の列車に持ち入り紙屑は散らし放題、群雀の集りのようにしゃべって乘客はために耳を聾するばかりであります。生徒達には大變愉快な樂しい思い出となる旅行である事は自分も振り返ってよく判るのですが、だからと言ってこれでよいものだろうか、亦多くは知らないが笛や太鼓で見物人を狩り出して居る最近の文化祭はどうだろうか、宣傳の効果は人心の機微に喰い入り豫想以上の成果を收めるものであります。昔場末の小屋に映畫がたつと樂隊を先頭に辻々をねり歩いたその再來かと見まごうばかりです。これでよいものだろうか折角年に一度の催であるから一人でも多くの人にみせたい見て貰いたいと思うのは誰しもの人情であるが樂隊で宣傳されて居る「文化」の文字はガタ〳〵のトラックの上で天を仰いで泣いて居る

現在の敎育を集約するときは、この事實の通りであると申したならば言い過ぎであり寧ろ通り越して間違であり、大變な叱りを頂戴する事になりますが、事實は事實として正視すべきものでなかろうか敗戰後、特に敎育の重大なる事を日本の將來と結び付けて痛感して居る。自分は敎育委員の何たるかを詳にしないが、以上現下の敎育一般の皮相を觀て敎育委員の責任は古い言葉であるが重且つ大であり、どんなに重い責任を負っても重すぎる事はないと思って居る。この意味において選擧された敎育者自身の內的混亂を防ぎ經濟的獨立と完全なる社會的保障等を得て安じて敎育に專念し得る常に日本の將來と敎育者側に立ちこん心の努力を拂われん事を望みます。（縣南酒協組合）

臨港鐵道開通十周年

十八日 盛大な記念祝賀會
十九日 運動會や演藝會

小名濱港と常磐線泉驛を結ぶ小名濱臨港鐵道株式會社の開通十周年記念祝賀會は十八日午前十一時より小名濱町驛前通りハトバ莊に地方關係者を招待盛大に擧行する、またこの十周年を記念して十九日の日曜には午前九時より從業員、並に家族の運動會を第二小學校々庭で開き夜は六時より日本水素の講堂で從業員並に家族の演藝會を開き慰安することになった

産業開發に貢獻大
トテ馬車時代からの發達史

○…國鐵と同じ汽車が走るようになった！とハマの人達を大喜びさせてから小名濱臨港鐵道は十周年になる、當時（昭和十六年十一月）はまだ日本水素工場も出來上らなかったし小名濱驛もひどく海岸の埋立地に作られたものだと思われていた時代である、機關車三台、客車三輛、貨車六輛で小名濱、水素前、西小名濱（現在の宮下）の三驛と泉驛を結ぶこの鐵道は係く短かい鐵道であった、本線五キロ四引込線十九キロ計二十四キロキロ數の短かい點から云うと全國で二、三位を競う地方鐵道である、然し日本水素と商港、漁港を控える同鐵道は利用率は高く現在の陣容から云うと從業員百七十九名、機關車六台、貨車二十二輛、客車八輛でも間に合わぬ位、年間の平均で見るとキロ當り一日の輸送量は乘客千五百人、貨物四百五十トンで全國一と云う好成績をあげこの短かいキロ數で立派な業績をあげているのも全國で同鐵道だけである、また夏季は平驛から小名濱直通の潮風號の運輸も見るに至っておりまた最近は泉驛には放送施設も完備してサービスに着々努めている

○…この鐵道の發達史を見ると泉ー小名濱間のトテ馬車時代に遡かのぼる、明治三十九年八月十六日に東京府下に居を構えていた鈴木藤三郎と云う人が發起人になり輕便馬車鐵道の布設を請願したのが始まりで明治四十年七月十八日これが認可になった爲合名會社東商會を設立して經營に乘出した、其後小名濱臨港鐵道の前身である磐城海岸軌道株式會社（資本金十万円）が大正四年六月二日に小名濱町大字宮下町に設立し大正五年六月東商會所有の小名濱町橋本より泉驛構內に達する軌道に磐城海岸軌道會社の貨車通過の契約が成立し業務を開始した、大正七年八月末には東商會より軌道會社側が內務省の許可を受けて讓渡を受け大正十四年二月には資本金を倍の二十万円に增加した、昭和十三年には鐵道省との連帶運輸を開始して國鐵の切符も販賣するようになり一層便利となったが同十四年六月にはこの軌道を地方鐵道に變更することが許可になった、これに伴い同年十月現在の小名濱臨港鐵道株式會社と社名を變更し翌十五年七月には本社を小名濱町大字宮下町より東京市麹町區大手町二の八大手町會館に移轉、現鐵道の建設に着手した、十六年十一月には工事も完了し地方民喜びのうちに開通式を擧行、現在の基礎を固めたものである

○…かくて昭和十七年十月には資本金を一躍百万円に增し十八年五月に魚市場までの引込線を完成、同年六月に本社を東京から現在の辰見町に移轉、同年六月には三千トン岸壁に通ずる埠頭線を完成し全く現在の施設は完備した、終戰後の二十一年二月には資本金を更に倍額の二百万円に增したが同年五月二十二日には制限會社に指定され多年の計畫だった江名線への建設には傍觀の形をとらざるを得ない立場に置かれた、然し二十四年六月七日にはこの制限會社の指定も解除となりようやく堅實な足どりを取戻すことが出來たわけで工場誘致にまた小名濱商港の活用に同鐵道の果す役割はます〳〵大きくなりつつある（I記者）

平三小で展覧會開く

平第三小學校では六年生の學習（一組）社會（二組）理科（三組）圖書（四組）展覧會を十五日から一週間開催生徒の研究による圖書各部の名稱日本圖書の分布、假名の起源書物の歷史、石鹸の作り方、メッキの實態、反射幻燈、映寫機、ハンダの實驗、貿易と文化、歷史、日本に關係のある航路、其の他蒐集の努力をそのまま感じさせる名品展を開き生徒兒童に公開している

植田中の敷地擴張
二千百坪を買收す

植田新制中學校のグランド擴張用地の買收問題に關し十五日の町會終了後全員協議會の形式で總務委員部の折衝經過報告に基き審議した結果、現校舍裏手の耕地二千百坪（所有者長谷川、水野兩氏）を買收し地均し工事費共百万円の豫算で完成せしめる事に決定したので來る臨時町會に付議し可決を見る運びとなった、尙右豫算額で（買收金を除く工事費）は何人が請負しても概算三十万円の赤字となると云うので役場としては之れが補填策としてPTA會に呼びかけ所謂一部勞力奉仕に依って竣工せしむる方針である

三小の研究會

平第三小學校では十五、十六十七の三日間學習指導研究會を開催一年音樂、四年算數、六年社會の實際學習指導を行った

料理研究會
十九日久美會

平市田町久美會では十九日十時から本社ホールに第十三回研究會を開催するが講師は佐佐木貞子さんで『新しいお料理について』實習も行う

金槌でポカリ

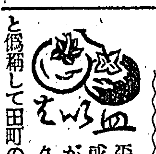
錦町仲田靴修理業菊地實（四八）は十三日正午頃同字地內で靴修理中、通りかかった、錦町中學校二年生鷲五郎（一五）君の頭部を金槌で毆りつけ全治一週間の傷害を加えたことがわかり十四日錦町署に捕まった、五郎君が菊地の四女同校一年マサ子（一四）さんの通信簿を盜み見たことに憤慨毆りつけたもの

衣類を盜まる

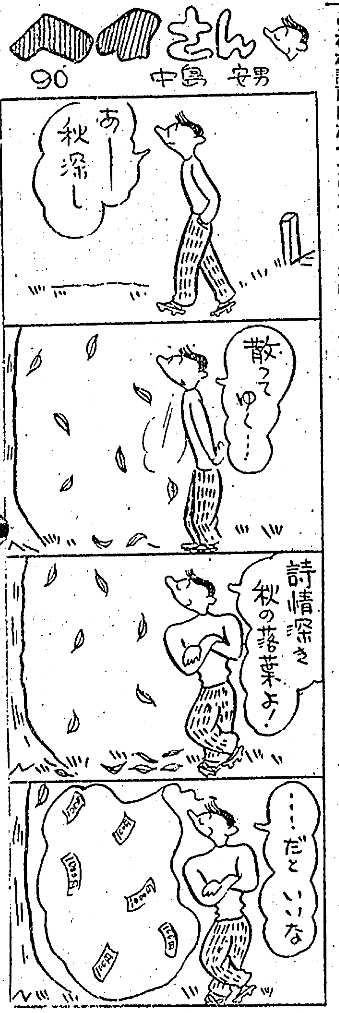
小名濱町寺廻四二自動車運轉手與野勝三（三九）さん方では十五日空巢に入られ衣類八點（二万円相當）を盜まれた

盜難

內郷町宮字金坂四三パーマ業坂本昇（二四）さん方では十四日午後五時ころ千五百円相當を盜まれた



平市三丁目の或る女事務員が七軒町渡邊久子（二〇）と僞稱して田町の某醫院、白銀町の某醫院で人工妊娠中絶を行なったがその代金四千五百円を支拂わずに居たため醫師が診療代の催促に出掛け捜し廻った處七軒町で美人の評判高い下妻ちい（二〇）さん＝石炭事務所勤務＝の家を訪れた事からちいさんは飛んだぬれ衣を着せられ悶々の日を送っていたが、去る十一日妊娠中絶をやった某事務員を發見したので誤解は解消され某醫師は甚だ濟まなかったとのことを廻覽板で廻すことになった


さん
90 中島 安男
あー 秋深し
散ってゆく…
詩情深き秋の落葉よ！
…だといいな

ラジオ

JOCP JOHQ【18日】ローカル 郡山放送

前六・三〇 RFDの時間「對談 麥の雪ぐされ病」縣農試技師中川久一、同柳源吾
前七・二五 縣民の聲
前一〇・一〇 學校放送「唱歌組曲秋から冬へ」岩瀬須賀川第一小兒童
後六・三〇 土曜劇場「淸元 神田祭」淸元梅咲久乃ほか

平市大町 電五三〇

ゾーシン石鹸（コナ・ベッコウ・マルセル）

◇急募 女店員
一、高女卒 一名
一、新制中卒 若干名
一、履歷書本人持參、詳細面談の上
平市紺屋町 電四六五番（平文化劇場隣）
みかさ

平で始めての催し…
日曜音樂
【毎日曜午後2時より】
特別出演
タンゴバンド
ハワイアンバンド
甘いおしるこ
美しいお食事
溫いお飲物 鍋類
皆樣の階上食堂
不二屋
平市中央通（電886）

＝女店員募集＝
一、年令二十才以上にして市內居住の方
一、成る可く、調物化粧品販賣に經驗のある方を望む 面會日二十日午前十時
一、給料其他委細面談（履歷書持參）
平 驛前 電二四八番
いづみや化粧品部

平市五丁目
久 釜屋商店
電九・九九・九九九

天婦羅
仕出し
平市新田町電三〇四

洋酒と
日本酒
スタンド（かよ）
オグラ
平市田町福壽軒隣

18＝20日
青白いアプレゲールの野獸に跳梁を許す責任は何處ぞ？
夜の大都會ロンドンの市街を舞台に展開するスリルの連續!!
英イーリング・スタヂオ四九年作品
兇彈
本物の英國警察官多數登場
ジヤック・ウオーナー
ジミー・ハンリー
マイケル・レルフ
平文化

☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★
土日サービス
みかん
百匁 十圓
壽
平驛前 電656
壽百貨店

創業五十周年記念感謝の催中
全店全品目に亘りお買德BB商品提供中
お客樣の御要望によりまして賣場取扱品目變更致しました
大黑屋百貨部の賣場は
オール衣料品の外
化粧品 小間物
和裝品 袋物 カバン
類の賣場になりました
大黑屋本店の賣場は
オール衣料品
お買頃品
賣場になりました
外に
化粧品現金卸部開設
皆樣の利益を護る店

貸店舖 事務所向
間口二間 奧行三間半
平驛ニ步行一分 電話付
詳細ハ面談ノ上
姓名在社

外科（入院隨意）
松田病院
小名濱町驛前通り
電四三四番